

日野市 定例記者会見

令和6年8月29日(木) 午前10時から
市役所4階 庁議室





1.

令和5年度日野市一般会計決算の概要について

問い合わせ先 財政課
課長 佐藤 ☎042-514-8076



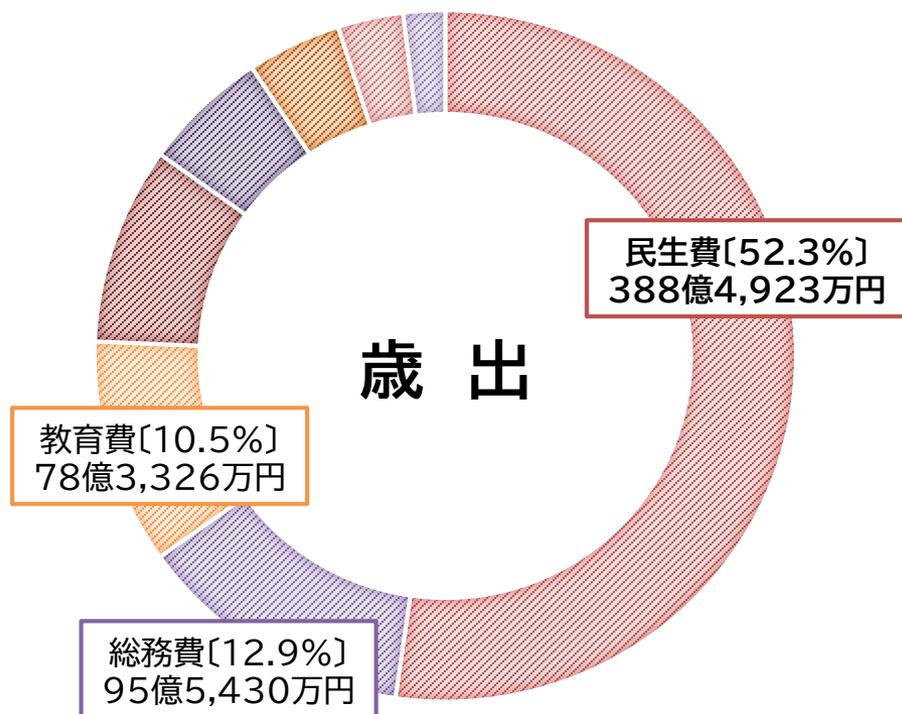
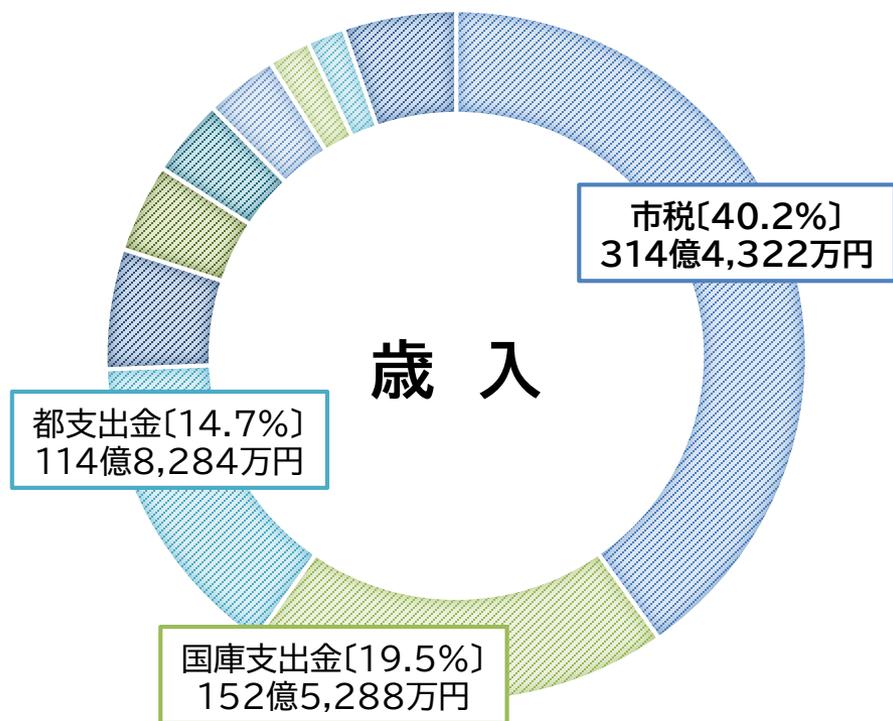
1. 令和5年度日野市一般会計決算の概要について

令和5年度決算の概要(一般会計)

歳入 782億1,166万円

歳出 743億2,165万円

[]内は構成比率



区分	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
歳入	782億 1, 166万円	775億 3, 177万円	+6億 7, 989万円	+ 0.9%
歳出	743億 2, 165万円	747億 1, 164万円	▲3億 8, 999万円	▲ 0.5%
差引額	38億 9, 001万円	28億 2, 013万円	+10億 6, 988万円	+ 37.9%

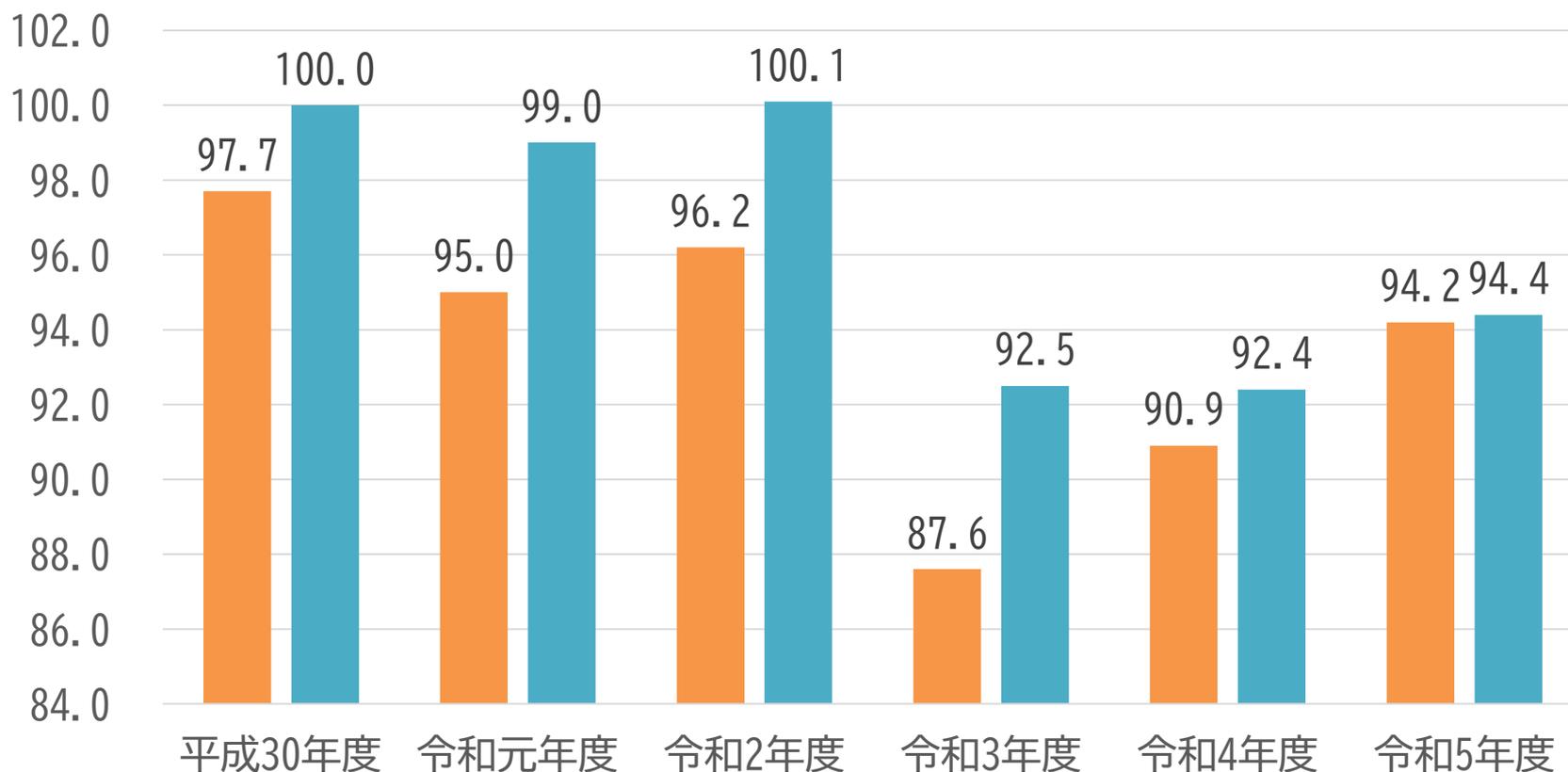


1. 令和5年度日野市一般会計決算の概要について

令和5年度決算(普通会計)

経常収支比率(臨財債含まず) **94.4%**

■ 分母に臨財債含む ■ 分母に臨財債含まない





2.

令和6年第3回日野市議会定例会 提出補正予算(案)について

問い合わせ先 財政課
課長 佐藤 ☎042-514-8076



2.令和6年第3回日野市議会定例会提出補正予算(案)について

1 各会計の補正状況 (1) 補正予算額

(単位:千円)

会計区分	補正前	今回補正	補正後
一般会計	74,950,996	2,261,564	77,212,560
国民健康保険特別会計	17,795,864	2,941	17,798,805
土地区画整理事業特別会計	2,388,475	45,040	2,433,515
介護保険特別会計	16,069,028	201,990	16,271,018
後期高齢者医療特別会計	5,673,748	73,768	5,747,516
市立病院事業会計	11,357,220	0	11,357,220
下水道事業会計	5,819,027	0	5,819,027
合計	134,054,358	2,585,303	136,639,661



2. 令和6年第3回日野市議会定例会提出補正予算(案)について

1 各会計の補正状況 (2) 主な補正内容

会計区分	主な内容
一般会計	①認証保育所運営費補助金の単価改正、郵便料金改定など、制度改正対応 ②物価高騰対応経費の予算化 ③消費税課税事業への対応 ④決算剰余の処理 など
国民健康保険特別会計	①郵便料金改定対応
土地区画整理事業特別会計	①市施行4地区事業計画の総点検および完了への進め方検討の実施 ②人員配置の変更に伴う人件費増額
介護保険特別会計	①国庫支出金等返還 ②決算剰余の基金積立 ③郵便料金改定対応
後期高齢者医療特別会計	①過年度分の負担金精算 ②決算剰余の一般会計繰出 ③郵便料金改定対応 など
市立病院事業会計	・今回補正なし
下水道事業会計	・今回補正なし



2. 令和6年第3回日野市議会定例会提出補正予算(案)について

2 一般会計補正内容 (1) 歳入予算

(単位:千円)

予算科目	主な内容	今回補正
地方特例交付金	減収補てん特例交付金	15,315
地方交付税	普通交付税	247,220
国庫支出金	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 ほか	193,390
都支出金	認証保育所運営費 ほか	105,747
財産収入	株式配当金	2,102
寄附金	指定寄附金(子ども)	8,000
繰入金	財政調整基金繰入金 ほか ※決算に伴う基金への繰戻しの実施	▲1,832,182
繰越金	前年度繰越金	3,451,265
諸収入	被保護者第三者行為求償費 ほか	11,294
市債	臨時財政対策債	59,413
合 計		2,261,564



2. 令和6年第3回日野市議会定例会提出補正予算(案)について

2 一般会計補正内容 (2) 歳出予算

(単位:千円)

予算科目		今回補正
民生	民間事業者等への物価高騰支援	139,227
	障害福祉ガイドの点訳版・音訳版作成	1,427
	保育所等への自動翻訳機配置	530
衛生	省エネ家電への買い換え促進	4,021
農業	農業者への物価高騰支援	6,700
土木	デマンド型交通実証実験における予約方法の追加	5,619
消防	防災ガイドブック・ハザードマップの音訳版作成	60
教育	自閉症・情緒障害特別支援学級増設への準備	4,592
全体	繰越金等の基金への積立て	1,877,553
その他		221,835
合計		2,261,564

Topics

1.



気候変動対策ロードマップ



TRANSFORMING OUR WORLD
SDGs IN ACTION HINO



問い合わせ先 環境政策課

課長 中平 ☎042-514-8294



令和5年度に実施した気候市民会議について

気候市民会議とは・・・

気候市民会議は2019年ごろからフランスなど、欧州で広がりを見せている新たな取り組みであり、近年は国内でもこの会議に取り組む地域が増えてきています。脱炭素社会の実現には複雑な利害や社会・市民生活にも負担が伴うため、継続的な学び、異なる立場の人々の参加、議論の上での広範な合意形成が欠かせません。

このような多様な意見を取り入れた政策の議論の場として、無作為抽出（くじ引き）で社会の縮図を構成するように集まった一般の市民（数十名）が数カ月をかけて気候変動対策について話し合う会議です。

会議で議論された結果は自治体の政策決定に活用します。

16歳～78歳の無作為抽出
市民約40名



性別・年齢など日野市の人口構成に合わせて
無作為抽出により会議メンバーを構成

参画

気候市民会議



学び



熟議

毎回「学び」と「熟議」の構成で
半日かけて会議を開催

令和5年度 気候市民会議 の経過

日野市気候市民会議 5日間のプログラム

- ① 気候変動の現状とこれから
- ② テーマ：モノ
- ③ テーマ：モビリティ
- ④ テーマ：エネルギー
- ⑤ まとめ

令和5年8月～12月にかけて
毎月異なるテーマで開催



令和6年2月10日開催の環境フェア
にて提言書を大坪市長へ提出

日野市気候市民会議からの提言
～カーボンニュートラルシティHINOの実現に向けて～



2月に37項目390個の気候変動対応の
ための提言をとりまとめ



気候変動対策ロードマップの構成

1	カーボンニュートラルと市の現状	CO2の排出について分析 電力削減対策の背景
2	電力の削減目標について	再エネ電力利用の目標設定
3	気候変動対策ロードマップ	気候市民会議からロードマップまで 実行計画の概要
4	代表的な検討施策の概要	提言に紐づく施策の一覧
5	各施策に関連する気候市民会議提言	施策に紐づく提言の一覧

今回が「完成版」ではなく、定期的な内容見直し、関係先との新たな協働による施策、行政のスリム化など、現況に合わせたロードマップとして管理していきます



7つのプロジェクトと関連施策例

今後、検討を進めていく施策を計画的かつ高率的に推進していくため、取り組みの方向性により、7つのプロジェクトに編成しました

プロジェクト	2030年に向けた取り組みの方向性	関連施策 一例	関連する提言例
PROJECT 1 重点PJ 取り組みの輪を広げる	<ul style="list-style-type: none"> ① 気候市民会議の広域共有 ② 気候変動対策に向けた官民連携の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・気候変動対策自治体ネットワーク ・気候 Y O U T H 会議 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 環境問題を社会に浸透させ、協力し合いながらこの問題に取り組む 26. 省エネ型ライフスタイルを普及させる 28. 省エネ型ビジネススタイルを普及させる
PROJECT 2 重点PJ 再生可能エネルギー利用を促進する	<ul style="list-style-type: none"> ① 再エネ電力契約の促進 ② 再エネ設備の導入促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の再エネ電力調達 ・公共施設への太陽光発電設備の導入 ・再エネ促進区域の設定 	<ul style="list-style-type: none"> 31. 太陽光発電システムを普及させる 32. 市内の再生可能エネルギーの利用を進める 33. 市外の再生可能エネルギーの利用を進める 他
PROJECT 3 モノを循環させる 仕組みをつくる	<ul style="list-style-type: none"> ① 地産地消の促進 ② 資源循環の仕組み構築 ③ 5 R の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ※広域的な取り組みを、プロジェクト 1 の会議体で施策検討予定 	<ul style="list-style-type: none"> 2. 消費と生産 3. 環境に配慮した食を普及させる 4. モノの生産、無駄な消費を減らす 5. 地産地消を普及させる 6. 環境に配慮した販売方法を普及させる
PROJECT 4 気候変動のリスク・ 取り組みを広げる	<ul style="list-style-type: none"> ① 気候変動の現状を社会浸透 ② 気候変動の「自分ごと化」加速 	<ul style="list-style-type: none"> ・市各種イベントでの情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 環境問題を社会に浸透させ、協力し合いながらこの問題に取り組む
PROJECT 5 気候変動の学びの場・ 機会をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ① 教育機関や市民向け講座等の場の創出 ② 気候変動対策に積極的な人材活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育現場での環境教育 ・環境ポータルサイト開設 ・複業人材 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 環境問題を社会に浸透させ、協力し合いながらこの問題に取り組む
PROJECT 6 環境に良い移動をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ① モーダルシフト等を活用した運輸効率化 ② 移動に配慮したまちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・庁用車の E V 導入 ・デマンド交通の検討 ・シェアサイクルの推進 	<ul style="list-style-type: none"> 12. 自動車の台数を減らす、走行距離を減らす 13. 環境に配慮した自動車を普及させる 15. 環境に配慮した公共交通機関を使いやすくする 16. 新しいタイプの相乗り型交通機関を普及させる 他
PROJECT 7 重点PJ C O 2 排出の少ない ライフスタイルにシフトする	<ul style="list-style-type: none"> ① 行政が取り組みを先導、社会浸透を促す ② 行動変容に対するインセンティブや機会の提供を通して後押し 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境物品等の調達の推進 ・公共施設環境配慮指針の制定 ・市内「涼み処」の拡大 ・省エネ家電買換促進補助 	<ul style="list-style-type: none"> 24. 断熱性の高い省エネ住宅を普及させる 25. 省エネ家電、省エネグッズを普及させる 26. 省エネ型ライフスタイルを普及させる 28. 省エネ型ビジネススタイルを普及させる 他



省エネ性能の高いエアコン・冷蔵庫に買い換えを促進するため、購入・設置費を補助

提言25-行政-①

家庭で消費する電力の多くを占める家電として、「エアコン」「冷蔵庫」が注目されています。



しかし・・・

なかなか家電の買い換えへ踏み込むのは、ハードルが高いです。

EX：電気代削減はどれくらい効果があるか分からない、物価高騰。

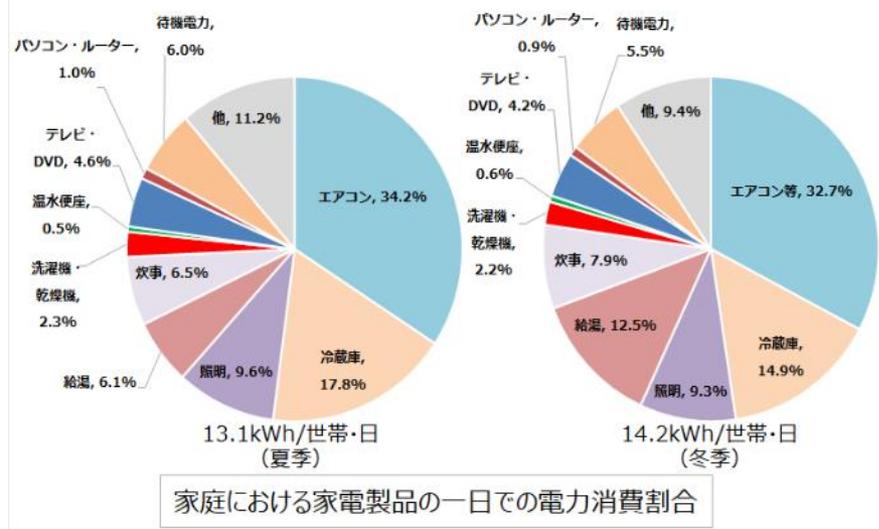
対策として

購入費と設置費の一部を補助し、省エネ性能の高い製品買い換えを促します。

3人世帯が2014年製品を1台ずつ対象基準製品に買い換えると

年間削減効果は
電気代 5,000円以上！
CO2排出量 80kg以上！

対象	エアコン	冷蔵庫
基準	<ul style="list-style-type: none"> 目標年度2010年統一省エネラベル★4以上 目標年度2027年統一省エネラベル★3以上（冷房能力3.6kw以上は★1.5） 	目標年度2021年省エネ基準達成率100%以上（省エネ性マークグリーン）
補助	購入及び設置に要した費用（税抜）に対し、最大2万円を補助（ただし、かかった金額の1/4を上限とします）	



Topics

2.



居場所スペースを併設した 自立相談支援窓口 みらいとの開設

問い合わせ先 セーフティネットコールセンター
センター長 旗野 ☎042-514-8574

現状と課題

→ 現状

- 現在、「自立相談支援窓口(みらいと)」は市中央部(市役所)と西部(多摩平)の2か所に設置。相談機能のある居場所(たきあいあい)は南西部に設置
- 市南東部に相談窓口未設置
- 生活にお困りの方が一定程度存在すると想定される地域(三沢、百草地域)からの相談者が少ない傾向がある



→ 見えてきた課題

- 相談窓口空白地帯である、市南東部に自立相談支援窓口を設置をすることで、市全域で相談につながりやすい体制を整備する必要がある

自立相談支援窓口の開設(市内3か所目)

→概要

- 開設時期 令和6年6月3日
- 所在地 日野市高幡651-5 高幡マンション第2 2階
- 開設時間 相談:8時30分~17時 居場所:(月~金)9時~16時
- 対象者 子どもから大人まで どなたでも
- 特徴

これまで同様の相談窓口に加えて、**居場所スペース**を併設し、無料の飲み物やお菓子も設置しています。生活に関する悩み事などをより抵抗なく話しやすい環境づくりを行い、生活支援の更なる強化を図っています。



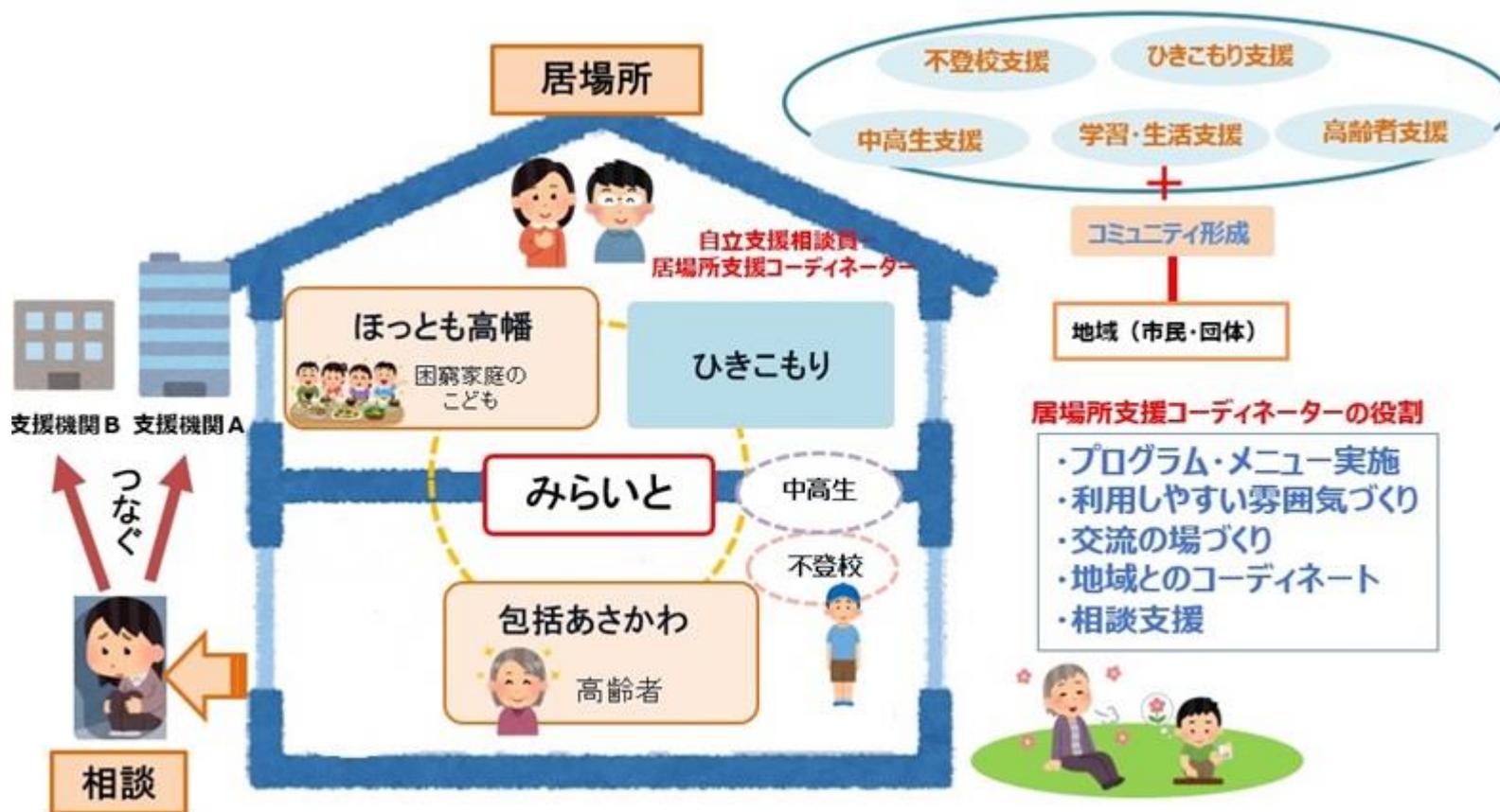
居場所スペース



2. 事業連携イメージ

事業連携イメージ

- 自立相談支援窓口の開設及び、ひきこもり、生活困窮家庭の子ども（ほっとも）、不登校、中高生の居場所、高齢者の居場所など、様々な世代や背景を抱えた人たちの居場所を創出する。



Topics

3.



自閉症・情緒障害特別支援学級 開設事業

問い合わせ先 発達・教育支援課

課長 高原 ☎042-589-8877



3. 自閉症・情緒障害特別支援学級開設事業

日野第八小学校に、 自閉症・情緒障害特別支援学級を開設

◆概要

- ・知的障害のない自閉症・情緒障害の児童が対象で、各教科等の指導は、通常の学級に準ずる内容を実施。1学級8名で編成され、各教科に加え、自立活動の指導を行う学級。
- ・児童の実態に応じて通常の学級の児童との交流及び共同学習を行う。





3. 自閉症・情緒障害特別支援学級開設事業

◆開設理由

現在、市内に自閉症・情緒障害特別支援学級を設置している学校が、市の北側に1校(東光寺小学校)。この学級を必要とする児童は市内全域におり、市の南側への設置のニーズが高くなっている。

◆開設時期(予定)

令和7年4月1日

◆予算額(予定)

4,592千円(修繕料、備品、消耗品費、原材料費)

Topics

4.



「おくやみ窓口」スタート

問い合わせ先 市民窓口課

課長 長谷部 ☎042-514-8206



4. 「おくやみ窓口」をスタートします

ご遺族に寄り添った窓口を目指して

→ 10月1日(火曜日)

→ 「おくやみ窓口」をスタートします

「おくやみ窓口」は

死亡に関する 市役所での手続きについて
ご遺族の負担を 軽減するための窓口です



4. 「おくやみ窓口」をスタートします

ご遺族に寄り添った窓口を目指して

→ 手続きの負担を軽減するために

- おくやみ窓口は、「**ワンストップ窓口**」です
1か所の窓口で手続きができます
- おくやみ窓口は、「**待たない窓口**」です
ご予約いただくことで、お待たせすることなく手続きができます
- おくやみ窓口は、「**書かない窓口**」です
住所やお名前を申請書に予め印字し、何度も書かずに手続きができます
- おくやみ窓口専用の相談スペースで、手続きが可能です



4. 「おくやみ窓口」をスタートします

ご遺族に寄り添った窓口を目指して

→ 「おくやみ窓口」の概要

- 開設場所： 日野市役所1階
- 開設時間： 平日(月・火・木・金曜日)
午前9時から午後4時(1日4組)
- 予約方法： 「電話」または「インターネット」

→ その他のサービス

- 「おくやみハンドブック」
チェックリストを用いて、必要な手続きが確認できる冊子をお配りしています
- 「おくやみ手続きガイド」
WEB上で質問に回答することで、必要な手続きが確認できます

Topics

5.



令和6年度平和派遣事業報告会 ～被爆アオギリ二世の植樹



問い合わせ先 平和と人権課

課長 仲田 ☎042-584-2733

日野市核兵器廃絶・平和都市宣言40周年

→昭和57年(1982年)制定

- 核が使用されれば人類と文明は滅びる
- 私たちは核廃絶を叫ぶ
- 平和でなければ市民生活は成り立たない

→令和4年10月に制定40周年

- 令和4年度、5年度
市民勉強会・意見交換会 7回
市民アンケート 1回

→平和宣言を未来に受け継ぐ

- あえて古い宣言文のまま継承していく
- 子どもも参加しやすい平和事業を実施



平和宣言40周年の結び 被爆アオギリ二世の植樹

→ 平和宣言40周年の節目に、平和宣言について学び、継承していくことを決めたことを記念する

→ 広島市の平和記念公園にある被爆アオギリ

- 爆心地から1,300メートルの旧広島逡信局で被爆
その後、1973年に平和記念公園へ移植
- 広島市の市民に生きる勇気と希望を与え、核兵器
廃絶と世界恒久平和を願う象徴となっている
- 平和首長会議が二世苗木を配布



→ 日野中央公園に植樹

- 苗木が育つように、日野市民の核廃絶・
世界恒久平和への思いを大きく育てる
- 植樹は、夏休みに平和派遣事業に参加した
小中学生を中心に行う

▲平和記念公園の被爆アオギリ



5. 令和6年度平和派遣事業報告会～被爆アオギリ二世の植樹

令和6年度平和派遣事業に参加した小中学生、 明星大学生が植樹に参加します

→ 日野市平和派遣事業

- 市内小中学生が、広島、長崎、沖縄のいずれかの平和関連施設を親子で訪問し、その体験を市民に向けて発表。
- 市は旅費などを補助。
- 平成26年度から開始し、これまで93名の小中学生が派遣。
- 令和6年度は11組の親子が参加。

令和6年度平和派遣事業報告会～被爆アオギリ二世の植樹

日時 9月8日(日) 14時～15時45分

場所 市役所1階市民窓口課スペースにて

内容 平和派遣事業報告会

広島市松井一實市長メッセージご披露

明星大学学生による被爆アオギリのお話

(日野中央公園にて)植樹

※詳細はチラシを参照



Topics

6.



日野市子ども若者未来創造会議

～「未来のヒノ」を私たちがデザインしよう

問い合わせ先 子育て課

主幹 猪鼻 ☎042-514-8579



日野市子ども若者未来創造会議とは

→ 子ども・若者の意見表明の機会確保

- 日野市と一般社団法人日野青年会議所(JC)との共催事業
子ども・若者が自分たちの住みたいまちを想像し、日野市の未来のまちづくりについて考えるワークショップを日野市とJCの共催で開催します。

- 活動の主体は、子ども・若者

ワークショップの参加者は39歳以下の市内在住・在学・在勤の子ども・若者とし、ワークショップのファシリテートもJCメンバーが行う、子ども・若者を活動の主体とした取り組みです。

- 意見を聴いてもらう

子ども・若者が自分の意見を言ってもいい、という環境を整えることは、子どもの権利の保障になることはもちろんですが、子ども・若者の自己肯定感を高めることにもなります。





これからの社会のあり方

子ども・若者が政策の「対象」から
「主体」に変わっていく



子ども・若者の
声を聴く社会づくり

子ども・若者の
主体的な活動の促進

意見表明



社会参画

この二つは両輪

第1回日野市子ども若者未来創造会議の様子



開催日:8月25日(日曜)

会場:子ども包括支援センター「みらいく」

参加者数:23人(申込12人・飛び入り&ファシリテーター11人)

「住んでみたいまち」をテーマに、ワークショップで様々な意見が出ました
今回出た意見について日野市はどうか調べてくるという宿題が出されました

今後のスケジュール

第2回 9月29日(日曜)10:00-12:00 ワークショップ②

第3回 11月3日(日曜) (手をつなごう・こどもまつり)

- ・会場内に発表内容を展示
- ・会場に来た子どもたちにも見てもらえるようにキーワードラリーを実施
- ・講評&トークセッション(予定)

日野市 定例記者会見

